

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Aug.2009

8

No.586



猪苗代の夏を彩る第61回磐梯まつりは7月25、26の両日、
町中央商店街などを中心に開催されました。
写真は磐梯神社からお旅所祭に向かう御神火行列の様子



08



05

- 01 みこしを横に回転させる小田青年会の裸みこしは迫力満点
- 02 音楽パレードに参加した猪苗代小学校の児童
- 03 猪苗代中学校サッカー部の創作みこし。今年は野球部も参加しました
- 04 稚児として行列に参加した古川菜月さん(6歳)
- 05 巫女を務めた猪苗代中学校の女子生徒4人
- 06 雨の中、太鼓の演奏に聞き入るお客さんのためにも頑張ります。福島県ばんだい荘おばお太鼓の会
- 07 今回がお披露目の「猪君」。猪苗代湖に生えているヨシを使い作製されました。五穀豊穡と猪苗代湖の水質日本一復活への祈りを込めて、猪苗代保育所の子どもたちと地域活動支援センターのメンバーがロープを引きました
- 08 おまつり広場で人気を集めたミニSL
- 09 町内を幻想的な光で包んだたいまつ行列

「祈り」と「感謝」



06



07



01

第61回 磐梯まつり



09

猪苗代の夏を鮮やかに彩る第六十一回磐梯まつりは七月二十五、二十六の両日、旧役場跡地・おまつり広場をメイン会場に実施されました。今年のテーマは「火に託す二つの心『祈り』と『感謝』」。

二十五日には、「音楽パレード」や「山車とみこしの競演」、「火の祭典」などが実施され、多くの町民が参加して祭りを盛り上げました。約千人が参加した「火の祭典」では、磐梯神社から運んだ御神火を移したたいまつ行列が中央商店街を練り歩き、町内を赤く染め上げました。

二十六日には、ミニSLの運行や太鼓の競演などが催され、会場に訪れた人々を喜ばせました。悪天候のため、会津磐梯山総おどりは中止となりましたが、そのほかのイベントを写真で紹介いたします。



03



02

翁島小学校特設自転車クラブが 子供自転車県大会で三連覇 全国大会でも上位を狙う

第四十三回交通安全全子供自転車大会は七月四日、福島市で開催され、本町の翁島小学校特設自転車クラブが団体の部で見事優勝、全国大会への切符を手に入れました。同クラブは、これで県大会三連覇、三年連続の全国大会出場となりました。

個人の部でも、六年生の古川有李紗さんが優勝、川井彩乃さんが準優勝と、圧倒的な強さを見せ、完全勝利と言っても過言ではない内容でした。同クラブの顧問で、六年生の担任でもある原祐司教諭は「子どもたちの頑張りによることは当たり前ですが、校長先生を始めとした学校ぐるみの応援や教頭先生の指導、そして何より地域の皆さんの応援によるところが大きいと思います。」

皆さんの協力があった結果だと思えます。

子どもたちも全国という舞台では緊張すると思いますが、休みの日や放課後など、練習を重ねてきた成果を発揮できるように、楽しみながら、平常心で大会に臨んでほしいと思います。少人数の学校でも全国で戦えるというところを見せたいですね」と、抱負を述べました。

主将の川井彩乃さんは、「学科も実技も満点、チームとしては四千八百点満点中四千七百点以上と優勝を目指して頑張りたいです。応援してくださった地域の皆さんのためにも頑張ります」とさらなる躍進を誓いました。

全国大会は八月六日、東京都で開催されます。この広報が皆さんのお手もとに届いたころには結果も出ていますが、子どもたちは、きつと全力を尽くして頑張ってくれたことでしょう。



01 「来年はわたしたちも」先輩たちの練習を真剣なまなざしで見つめる4年生
02 チーム一丸で頑張るぞ 右端が原先生



110センチの間隔をすり抜けるスラローム 高い技術が要求されます



「発進」元気のいい合図とともに走り出します。

INTERVIEW

福島で一番強い5人を紹介（名前の横の数字は大会での発走順序）



補 鈴木麻美さん
Mami Suzuki (6年)

私は補欠なので、みんなが実力を出せるように応援やサポートを頑張りたいです。



4 大竹友貴さん
Yuki Otake (6年)

団体では4,700点以上を目指して頑張ります。実技を頑張って最後をピシッと締めたいです。



3 田村美穂さん
Miho Tamura (5年)

学科でも高い点数が取れるように頑張りたいです。実技も満点を目指して頑張ります。



2 川井彩乃さん
Ayano Kawai (6年)

これが最後の大会なので、実力を出し切って、みんな楽しく競技をしたいです。



1 古川有李紗さん
Arisa Furukawa (6年)

団体でも4,700点以上を、個人でも入賞を目指します。落ち着いて頑張りたいです。



04

05



03

- 01 ポンプ操法は選手だけではできない。ほかの団員の応援や協力があってこそ可能になる
- 02 筒先では放水に備えて余裕ホースを取る
- 03 第1線の延長が終わると、第2線の延長に備えて息を整える
- 04 開会式の様子。遠くからでも選手たちの緊張感が伝わってくる
- 05 3番員、4番員による吸管投入操作
- 06 「収め」の号令がかかると、息を合わせて後片づけ。筒先を背負いポンプ車へ戻る
- 07 猪苗代支部大会では第六分団と同点だった第二分団。第六分団の会津大会優勝により、会津大会でも活躍できる力があることが証明された

燃え上がる
消防魂

「小型ポンプ操法の部」
 ①第六分団②第二分団③磐梯町消防団第一分団
 最優秀選手▼指揮者Ⅱ渡部雅史(第二分団)▼一番員Ⅱ鈴木孝紀(磐梯町消防団第一分団)▼二番員Ⅱ加藤聖大(第二分団)▼三番員Ⅱ渡部翔太(第六分団)

福島県会津地方消防操法大会は八月二日、会津美里町の消防操法訓練場で開催され、小型ポンプの部で第六分団が優勝。ポンプ車操法の部で第五分団が四位でした。

大会の様子を写真でお知らせします。



07



06



会津大会で優勝した第六分団の筒先員交代

順位は次の通りです。
 「ポンプ車操法の部」
 ①第五分団②磐梯町消防団第一分団③第四分団
 最優秀選手▼指揮者Ⅱ佐藤広幸(第五分団)▼一番員Ⅱ鈴木啓太(磐梯町消防団第一分団)▼二番員Ⅱ五十嵐史朗(第五分団)▼三番員Ⅱ遠藤義徳(同)▼四番員Ⅱ佐藤優樹(同)

大会には同支部に所属する猪苗代、磐梯両町の消防団が出場し、消防ポンプの操作の正確さや放水までのスピードなどを競い合いました。

福島県消防協会猪苗代支部の二十一年度消防操法大会は七月十九日、町役場駐車場で開催され、ポンプ車操法の部では第五分団、小型ポンプの部では第六分団がそれぞれ優勝しました。

猪苗代支部消防操法大会
&
会津地方消防操法大会



02



01



食事から始める健康づくり

町保健協力員が栄養講習会を受講



「鶏モモのピザ風」の調理に挑戦

町内6地区の保健協力員、約120人を対象にした栄養講習会は7月17日から31日の間に計6回、町農村環境改善センターで開催されました。

講習会では、「カルシウムたっぷりですストレス解消」をテーマに、カルシウムを多く含むレシピ「きのこの混ぜご飯」や「鶏モモのピザ風」など5品目の調理に挑戦。町食生活改善推進員が指導に当たりました。その後、カルシウムについての講話や、骨に刺激を与えるストレッチなど、食事から運動までを含めた、総合的な健康づくりについて学びました。

山岳活動の功績をたたえる

県山岳遭対協が江花さんに表彰状



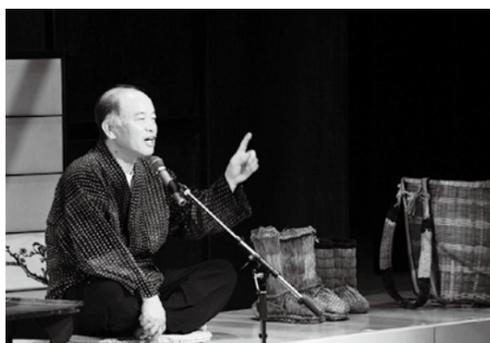
表彰を受け、役場に報告に訪れた江花さん

長年にわたり登山道の整備やパトロール、遭難救助活動などに取り組んだ功績が認められ、福島県山岳遭難対策協議会から表彰状を贈呈された猪苗代山岳会会長の江花俊和さんは7月6日、報告のため町役場を訪れました。

江花さんは、昭和43年に猪苗代山岳会入会。41年の長きにわたり、磐梯山や安達太良山、吾妻連峰の登山道のパトロールなどを実施してきました。近年では、遭難救助訓練の指導者としても活躍しています。受賞について尋ねると、「嬉しいです。これからもますます頑張って山に登ります」と笑顔を見せました。

昔懐かしい話に思わず笑顔

いなわしろ民話祭りが開催される



昔の暮らしの話を語る民話の会の小椋山六郎さん

昔ながらの民話や、猪苗代に伝わる伝説などを今に伝える「第8回いなわしろ民話祭り」は7月20日、町体験交流館で開催されました。「民話は暮らしとともに」をテーマに、民話の会の会員が民話や、昔の暮らしの話などを方言を交えながら語りました。

第二部では、町内で音楽教室を主宰する山田たまみさんが美声を披露。工藤古陽さんがピアノ、橘美彩さんが笛、フルートで伴奏し、見事なハーモニーを奏でました。第三部の民話劇は、民話祭りでは初めての試み。「筐に黄金がなった話」を会員が面白おかしく演じ、約二百五十人の観客を魅了しました。

シーズン中の無事故を祈願

町内5浜が合同浜開きと安全祈願



無事故と観光客数増を祈願する鈴木副町長

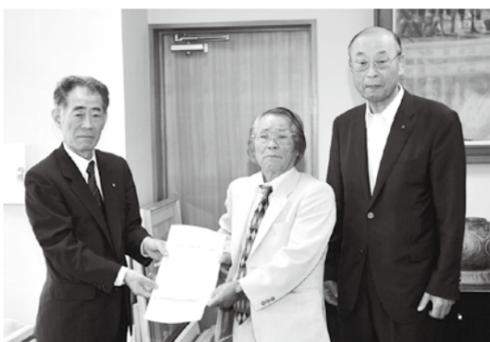
猪苗代湖5浜の合同浜開きと安全祈願祭りは7月10日、上戸浜で開催されました。祈願祭には町内の商工観光業者や警察・消防関係者など約40人が出席し、玉ぐしをささげて今シーズンの無事故を祈願しました。

式典後には上戸浜観光組合の大川原任治組合長が「昨年の湖水浴客入り込み数は、5浜を合わせて13万9千5百人。今年もこれを上回る観光客を迎え、訪れた皆さんに喜んでもらえるように努力したい」とあいさつをしました。

湖水浴に出かける皆さん、危険に注意しながら楽しんでください。

災害など万が一に備え協定

猪苗代町災害救援協力が申し出



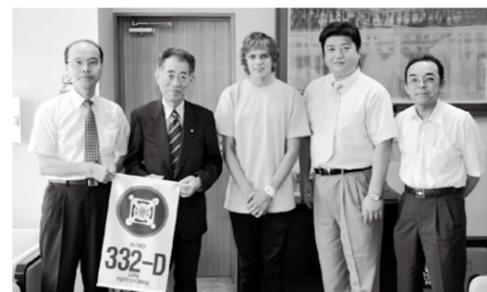
(右から) 金子副会長、永島会長、津金町長

町と町内の建設業者9社で組織する猪苗代町災害救援協力会(永島惣吉会長)は7月29日、町役場で「災害時における応急復旧工事等についての協定」を締結しました。協定では、地震、火災や水害、風雪害などの災害が発生または発生する恐れがある場合、同会と町などが協力し、早急に応急復旧工事に当たることにしています。締結式には永島惣吉会長、金子達士副会長と津金町長が出席、両者が調印し協定を結びました。

永島会長は「有事の際の支援はもちろん、道路清掃などのボランティア活動にも積極的に取り組みたい」と話しました。

日蘭の国際親善の懸け橋に

交換留学生が津金町長を表敬訪問



(右から) ホストファミリーの遠藤光幸さん、三浦学ライオンズクラブ会長、ウィリアムさん、津金町長、斎藤正行332-D地区YE実行委員長

ライオンズクラブ国際協会332-D地区のYE(交換留学生)として、猪苗代町を訪れたウィリアム・マイヴィスさん(17)=オランダ=は7月15日、町役場を訪れ、津金町長を表敬訪問しました。

ウィリアムさんは、前日に野口英世記念館を見学。「野口英世は、小さな町に生まれながら、偉業を成し遂げたことに驚いた」と感想を述べると、津金町長は「健康に気をつけて充実した生活を送り、国際親善につなげてください」とウィリアムさんを激励しました。

「ノーマライゼーション」って知っていますか？

バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ノーマライゼーションなど、これらの言葉を耳にする機会が増えてきました。ノーマライゼーションとは、性差や民族の違いがなく、障害を持つ人も持たない人も、高齢者も若者も、誰もが等しく、家庭や住みなれた地域で教育を受けたり、働いたりと当たり前の日常生活を送りやすい社会にしようという考え方のことです。

一九五〇年代、デンマークの知的障害者の親の会が、巨大な知的障害者の施設に大人から子どもまでが一緒に詰め込まれ、多くの人権侵害が行われていたことを知り、この状況を改善しようという運動からスタートしました。日本の障害者福祉の歴史をさかのぼっても、障害者は健常者と区別され、福祉施策も施設入所を中心とされてきました。

現在、障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざす「障害のある人の自立をささえるために「障害者自立支援法」が平成十七年十月三十一日に成立し、翌平成十八年四月一日から施行されています。

◎町でも障害者自立支援法のサービスを利用し、障害がありながらもその持つ力を最大限に発揮し、社会的に自立できるように頑張っている人が増えてきています。そのサービスのひとつに「地域活動支援センター」があります。

猪苗代町地域活動支援センター

- ・在宅で閉じこもりがちな障害者の居場所を作り、社会参加ができるように支援します。
- ・創作や生産活動を行い、楽しみや生きがいを作っていきます。



7月25日に開催された磐梯まつり「山車とみこしの競演」で、一番山車を務めた「イノシシ君」。町民有志で作る「猪君を育てる会」が、猪苗代湖のヨシを使って作製したものです。この像の材料であるヨシの皮むきを手伝ったのが、地域活動支援センターの利用者の皆さん。みんなが協力して作り上げたこの像は体長3.2m、高さ2.2m。当日は地域活動支援センター利用者も引き手として参加し、まつりを盛り上げました。

- ・規則正しい生活や他者との交流により、日常生活における適応能力を向上させ、社会生活が送れるようにし、障害のある人々の自立を支えます。

★利用できる人

町内に住所がある身体障害者、知的障害者、精神障害者の人です。

★利用申し込み

保健福祉課に申請が必要です。
★利用料 無料 見学、

相談の問い合わせ先
保健福祉課
社会福祉業務
☎(62)2115

※二十一年度子宮がん検診のお知らせの中で、誤りがありましたので訂正します。

あみウイメンズクリニック
(誤) (水) は休診
(正) (水) は午後休診

午前を受診可能です。

「乳がん検診」に事前申し込みをされた皆さんへ

今年度の乳がん集団検診については、当初八月九月中に四日間実施すると通知していましたが、国が推進する「女性特有のがん検診推進事業」の実施に伴い、見込みをはるかに上回る申し込みがあり、急きよ十月の三日間を追加することになりました。

国の事業実施の諸準備や検診バスの再配車、対象者の再割り振りなどの影響で通知が遅くなり、事前に申し込んでいた皆さんに、日程調整でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

検診についての問い合わせは保健福祉課健康づくり業務
☎(62)2115



大好きな本を手にポーズ。ブルドーザーなどの働く車や絵本が大好きです。

「人見知りはしたことがない、お客さんが来ると出迎える、うちの看板息子です」とは、ママの英子さん。仕事で忙しいパパの宏司さんは、インターネットで大朗くんと話すのが楽しみなんだとか。

五十嵐大朗くん

平成20年5月生まれ
～翁島駅前
宏司さん・英子さん夫婦の長男

「最近はお客さんのほうがお菓子を持って遊びに来ます。大朗に会うのを楽しみにして来てくれるんです」と笑うのは、祖母の楨子さん。雨の日でも外で遊びたがるほど元気いっぱい。砂遊びや三輪車で、時間を忘れるほど遊んでいます。家のそばに駅があるので、電車も大好き。遠くから電車の音が聞こえてくると、家の中にも聞こえてくるので、外に出たがるそうです。

最近歩き始めた大朗くんは、もう十歩くらい歩けるそうで、撮影当日もママとおばあちゃんの間を歩いて見せてくれました。おじいちゃんやおばあちゃん、お客さんと遊ぶのも大好き。みんなにいつも元気を与える大朗くんでした。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の方は広報担当まで申し出てください。
☎(62)2111

サークル紹介

Circle introduction

町内の主婦などで作る女声合唱団、ブルーレイクハーモニーは、元気に明るく歌うことを目的として活動しています。渡部智恵子先生、ピアノの鈴木ひとみ先生の指導で、毎回楽しく練習をしています。

会員募集のお知らせ

歌の好きな方、歌に興味のある方、私たちと一緒に歌ってみませんか？毎週水曜日午後7時30分から9時まで学びながら練習しています。

音符が読めなくても大丈夫。気軽に立ち寄ってください。お待ちしております。

お問い合わせ先
☎(62)2745

渡部まで

※このコーナーでは、活動をPRしたい団体を募集します。毎月一団体ずつ紹介していきますので、希望する団体は総務課秘書広報業務まで問い合わせください。
☎(62)2111

ブルーレイクハーモニー (青木理恵子代表)



(写真左)「大きな声を出して歌うことは、ストレスの発散にもなります。楽しく歌うのが一番」と青木代表(前列中央)。(写真右)先日開催された演奏会では、たくさんのお客さんを迎えて、素晴らしい演奏を披露しました。



体験交流館ニュース

すくすくファミリー活動中

未収園児（2,3歳）とその保護者を対象に、年8回開催している子育て教室「すくすくファミリー」。

今年度は、

- ◆かぼちゃの苗植え
- ◆さくらんぼ狩り
- ◆ヘルシーおやつ作り
- ◆かぼちゃの収穫
- ◆ボールを使った遊び
- ◆クリスマスリース作り
- ◆こどもひろば
- ◆だんごさし

などを実施（予定含む）。20組の親子が毎回笑顔の絶えない楽しい時間をすごしています。親子で一緒にいろいろな体験をして楽しむだけでなく、親同士・子ども同士の交流を図り、発達に応じた育児と、ゆとりある子育てのお手伝いをしたいと思います。



※今年度の募集は終了しています。

上手にできるかな？

町民ハイキング ～はらかな尾瀬編～ 7月4日



今年は尾瀬で開催された町民ハイキング。当日は天候が心配されましたが、なんとか雨に当たらず全行程を終了することができました。参加した皆さんは、尾瀬の風景や高山植物のかわ

いらしさに心を癒されながら、写真を撮ったり、植物の話をしたりと思い思いに時間を過ごしました。

プチャムルーズ in 猪苗代 7月19日



抜き足差し足忍び足。お宝を目指すどろぼうを演じる猪小生たち

福島テレビのアナウンサーによる朗読ステージ「プチャムルーズ in 猪苗代」は、体験交流館で開催されました。「からすのせっけん」、「手長 足長」などを、アナウンサーが情感あふれる朗読で披露。その後、会場のお客さんも参加して早口言葉対決「チーム対抗滑舌ゲーム」で、会場は大いに盛り上がりしました。

猪苗代小学校の児童代表4人も参加した「どろぼうがっこう」の朗読では、ただ読むだけでなく体を動かしてどろぼうを表現するなど、見ている人を楽しませる朗読となりました。朗読を終えた児童たちは、「練習は大変だったけど、楽しかった」と感想を述べていました。

寄贈ありがとうございました

渡部幸成さん（島田）から、古民具を寄贈いただきました。

台帳整理後、ふるさと歴史館で展示したいと思います。

○寄贈品：泥上げ鉢、くろ塗板、スゲ笠

教育に関する事務・事業の点検・評価結果の公表

このたび、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、教育委員会は、毎年その権限に属する事務・事業について点検・評価を実施し、結果について報告書を作成し、公表することになりました。

町教育委員会は、20年度重点事項に従って、学校教育関係6項目、生涯学習課関係7項目を自己評価。学識経験者による外部評価も取り入れた報告書を作成しました。その概要についてお知らせします（概要は6月定例議会でも説明されたものです）。

評価は項目ごとに、反省・点検を行い、A：期待以上 B：期待どおり C：やや下回る D：期待以下の4段階評価で実施しました。その結果、教育総務課関係（主に学校教育の分野）6項目中B評価が5項目、A評価が1項目（家庭の教育力の回復、学校・家庭・地域社会の連携協力の推進）。生涯学習課関係は、A評価が4項目（各種スポーツ活動の振興、「母から子への手紙コンクール」など）、B評価が3項目となりました。

このように4段階評価については、おおむね良好な評価となりましたが、項目ごとにはいろいろなアドバイスがありました。【教育委員会の活性化】さらに学校訪問などを実施し、教育現場の把握に努めること。【学力向上】授業研究は大変有意義なので、さらに実施すること。【児童生徒の健康増進】体力テストの活用は大変有効なので、学力テストと同様、特に個別指導に生かすなどさらに工夫すること。【文化芸術の充実】文化は豊かさのパロメーターなので、この分野を充実させ町の豊かさに繋げること。

これらの意見については、今後の事務・事業の実施に反映させていきます。教育委員会の業務や教育行政に関して、皆さんも気付いたことがありましたら、お気軽に意見などをお寄せください。

【問い合わせ先】猪苗代町教育委員会 教育総務課 ☎ (62) 5677

猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

さぎ草を見に来ませんか

町体験交流館裏のジオトープでは、「猪苗代町さぎ草を育てる会」の植えた「さぎ草」約5,000株が、8月5日くらいから20日ごろにかけて見ごろを迎えます。

町の花にもなっているさぎ草ですが、実は絶滅危惧種であり、町の自生地はほぼ壊滅状態である貴重な花です。

花は白鷺が羽を広げたかたちをしており、上から見ると水田の上を白鷺が群れをなして飛んでいるようです。ぜひご覧ください。



町民健康マラソン大会

町民健康マラソン大会は6月28日（日）、運動公園で開催され、21部門で延べ387人が参加しました。親子で一緒に走る親子競争には、84人42組の親子が出場。力を合わせて完走を目指す姿に、会場からは大きな声援が送られました。

大会の結果や写真は、町ホームページの生涯学習のページに掲載しておりますので、ご覧ください。

(URL <http://www.town.inawashiro.fukushima.jp/cbhome/home/shougai/index.html>)



第12回猪苗代ライオンズクラブジュニアサッカー大会

ライオンズクラブジュニアサッカー大会は7月20日（月）、運動公園で開催されました。

第1試合 吾妻スポーツ少年団 0 - 7 千里スポーツ少年団

第2試合 吾妻スポーツ少年団 1 - 5 猪苗代スポーツ少年団

第3試合 千里スポーツ少年団 2 - 2 猪苗代スポーツ少年団

※同点のためPK戦 3 - 2 で千里スポーツ少年団の勝利

優勝：千里スポーツ少年団 準優勝：猪苗代スポーツ少年団

最優秀選手賞：小林 凧選手（千里）



町民球技大会地区大会結果（千里地区・吾妻地区）

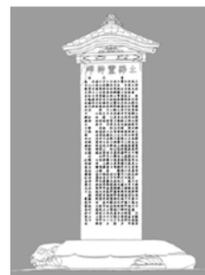
7月19日（日）に開催された地区大会の結果をお知らせします。

【千里地区大会】

- ソフトボール 優勝：北高野 準優勝：八千代
- バレーボール 優勝：扇田 準優勝：八千代

【吾妻地区大会】

- 優勝：小田 準優勝：沼尻駅前
- 優勝：樋ノ口 準優勝：小田



亀石のイラスト
ぜひ、土津神社に行き
見学してみてください。

猪苗代歴史探訪 〜 天地人の碑 〜

亀石として親しまれている土津神社の碑石は、会津藩松平家の初代藩主保科正之の事跡を刻んだもので、「鱉首亀踏」という中国古来の碑の形式に基づいて建てられている。鱉首亀踏の系譜は四神の玄武に繋がっており、古代中国の易経や神仙思想から発生した。玄武は北を守護する霊獣で亀に蛇が絡み付く形を取る。唐代に碑の装飾として亀が亀踏に、蛇が龍となつて鱉首に変化し、品階の形式に規定され、明代に朝鮮・日本に伝わった。亀は大地を支え、龍は天空を支配する動物であり、その間に位置する地上、人間世界で功績のあった人物の功績を亀踏と鱉首の間の竿石に刻んで顕彰した。日本にみられる亀踏の多くは、中国・朝鮮の模倣で形式を簡素化したものが多いが、土津神社の亀踏碑は八角形の土台や四面に刻まれた碑文、龍の代わりに天禄・辟邪（古代中国の伝説上の生き物）を置くなど独自の形式がみられ、単なる模倣ではなく、中国伝来の儒教思想と日本古来の神道思想を融合し、昇華させた崇高な碑である。（兼田）

公売

公有財産の公用車などを公売します

建設課が所管する公用車を公売します。車輛の車種および公売方法は、次のとおりです。

- ①ダンプロトラック(三菱)
- ・ダンプ4tディーゼル
- ・昭和63年式 車検切れ
- ②除雪ドーザ(TCM)
- ・タイヤドーザ8t級
- ・昭和50年式

※町章、町名表示の削除・名義変更は購入者の負担。内装、外装は年式に応じた錆び・汚れがありますので、現車を確認してください。

▼公売方法

現車を展示し、その後、入札により最高入札額者と売買契約を締結。代金入金確認後に受け渡しとなります。

▼展示期間・場所

8月17日(月)～19日(水)
役場北側駐車場
午前9時～午後4時

▼質問・問い合わせ期間

8月17日(月)～24日(月)
午前9時～午後4時

※FAX、郵送可

▼入札日・入札場所

8月26日(水) 午前10時
役場3階 正庁A
※時間厳守・郵送不可

▼問い合わせ先

建設課 建設業務
☎(62)21118

◎町ホームページに車輛詳細および写真を掲載しておりますのでご覧ください。

猪高関係

「猪高スキー部の歩み」を作成します

猪苗代高校スキー部のOB有志で組織する、スキー部の歩み編さん実行委員会(阿部敬実行委員長)では、「猪高スキー部60年の歩み」と題した記念誌の作製を決定。現在、秋の発刊に向けて準備を進めているところです。

皆さんのお手元に、ご自分やお子さんがスキー部で頑張っていたころの写真や、猪高スキー部の活躍を記録した写真などがありましたら、ぜひ提供してください。発刊のための寄付金も募集していますので、こちらも併せてお願いします。
詳しくは事務局まで問い合わせてください。

▼実行委員会事務局
猪苗代高等学校 本多 隆
☎(62)3125

▼開催場所 役場3階 日本間
▼猪苗代町行政相談委員
宮沢 重正さん(下館)
☎(66)3995

猪苗代高校同窓会総会を開催します
21年度福島県立猪苗代高等学校同窓会総会を左記により開催します。同窓生の皆さんの出席をお待ちしています。

▼開催日時 9月18日(金)
午後5時30分
▼開催場所 若喜食堂
※総会終了後懇親会を開催
▼会費 4,000円
▼申し込み・問い合わせ先
猪苗代高等学校内 同窓会事務局 ☎(62)3125

○県政相談会
(※県政相談員と共催)
▼開催日時 9月10日(木)
午前10時～午後3時
▼開催場所 役場3階 日本間
▼問い合わせ先
総務課 秘書広報業務
☎(62)21111

相談

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員による相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守します。気軽にご相談ください。

○定例相談会
▼開催日時 8月19日(水)、9月16日(水)
午後1時から午後3時まで

公告

- ・第28号「公売公告及び見積価格公告」(税務課収納業務)
- ・第29号「猪苗代農業振興地域整備計画の変更について」(農林課農林業務)
- ・第30号「農用地利用集積計画について」(農業委員会農地業務)

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

掲示板

告示

- ・第52号「配当計算書の公示送達」(税務課収納業務)
- ・第53号「猪苗代町最低制限価

- 格設定等要領の一部を改正する要領」(企画財務課財政業務)
- ・第54号「猪苗代町総合評価方式指名競争入札試行要領の一部を改正する要領」(企画財務課財政業務)
- ・第55号「猪苗代町最低入札価格調査事務処理要領の一部を改正する要領」(企画財務課財政業務)
- ・第56号「差押債権充当通知書の公示送達」(税務課収納業務)
- ・第57号「延滞金督促状の公示送達」(税務課収納業務)
- ・第58号「国民健康保険被保険

- 者証無効告示」(町民生活課国保年金業務)
- ・第59号「公売通知書の公示送達」(税務課収納業務)
- ・第60号「繰上徴収通知書の公示送達」(税務課収納業務)
- ・第61号「猪苗代町臨時議会招集」(総務課行政管理局)
- ・第62号「平成21年度町民税公示送達」(税務課賦課業務)
- ・第63号「猪苗代町電波遮へい対策事業費等補助金交付要綱」(総務課行政管理局)
- ・第64号「猪苗代町功労町民規程」(企画財務課企画調整業務)

家屋の異動があった場合は届け出を

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在、家屋を所有している人に対し課税されます。家屋の新築、増築、取り壊し、所有者変更などの異動があった場合は、届け出をお願いします。

●家屋を取り壊した場合

取り壊した年は課税されますが、届け出をすると翌年からは課税されません。

○登記されている家屋の場合

該当する家屋の所在地を管轄する法務局で、建物滅失登記をする必要があります。登記が完了すると、法務局から町へ通知が届きますので、町への届け出は必要ありません。

○未登記家屋または建物滅失登記が遅れる場合

取り壊した家屋の床面積の大小にかかわらず、「家屋異動申告書」を税務課へ提出してください。後ほど、職員が現地を確認します。

●家屋を新築、増築した場合

家屋が完成した年の翌年から課税されます。職員が評価額算出のための調査に伺います。調査の内容は、家の間取りや最終的な各部屋の仕上げなどの確認になります。調査の時間はおよそ1時間30分程度です(床面積の多少により異なります)。

基本的に職員が文書や電話、あるいは直接伺って調査の日程を調整させていただきますが、連絡をいただければ随時調査に伺います。

●家屋の所有者が変わった場合

届け出により取得した年の翌年から課税されます。

○登記されている家屋の場合

法務局で所有権移転登記をすると、法務局から町へ通知が届きますので、町への届け出は必要ありません。

○未登記家屋または所有権移転登記が遅れる場合

相続や売買などにより所有者が変わった場合は、「家屋異動申告書」を税務課へ提出してください。新たな所有者を確認したうえで、翌年から課税します。

※これらの異動について届け出が無い場合、事実の把握が困難になりますので、必ず届け出をお願いします。

●住宅用地の特例について

家屋の新増築や取り壊しは、住宅用地に対する課税標準の特例に関係することがあります。

※住宅用地に対する課税標準の特例

住宅の敷地に使用されている一画地を住宅用地といいます。住宅用地については、その税負担を軽減する必要から、その面積の広さによって小規模住宅用地と一般住宅用地に分けて特例措置が適用されます。特例額は次のとおりです。

○小規模住宅用地 住宅の敷地で住宅1戸について200平方メートル以下の土地。課税標準額は、土地の決定価格の6分の1。

○一般住宅用地 住宅の敷地で住宅1戸について200平方メートルを超え、住宅の総床面積の10倍までの土地。課税標準額は、土地の決定価格の3分の1。※10倍を超える部分の土地については、住宅用地の適用はありません。

固定資産税の適正な課税のため、毎年4月に送付する課税資産(土地・家屋)明細書を確認し、必ず届け出をお願いします。

登記については、法務局や司法書士、土地家屋調査士にご相談ください。

●問い合わせ先 福島地方法務局若松支局 ☎(27)1501
税務課 賦課業務 ☎(62)2113

募 集

日本の海を守る！海上保安大学校入学生募集

人事院と海上保安庁では、22年4月に海上保安大学校に入学する学生を募集します。

詳しくは、下記まで問い合わせください。

●採用予定数 約45人

●受験資格

平成元年4月2日以降に生まれた人で次に掲げる者

①高等学校を卒業した者および22年3月までに高等学校を卒業する見込みの者

②中等教育学校を卒業した者および22年3月までに中等教育学校を卒業する見込みの者

③高等専門学校の第3学年の課程を修了した者および22年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者

④高等学校卒業程度認定試験（廃止前の大学入学資格検定を含む）に合格した者など、人事院が①、②に掲げる者と同等の資格があると認める者。

●募集期間

8月27日(木)～9月8日(火) 郵送の場合、当日消印有効

インターネットでの申し込みの場合は、9月2日(水)午後5時まで

●福島海上保安部 管理課

総務係 ☎0246(59)1400

定額給付金の申請はお済みですか？

定額給付金の申請期限は

9月17日(木)までです。

給付を希望する人は、早めに手続きをしてください。

●総務課 ☎(62)2111

日本と住民を守るため 防衛省が自衛官を募集

防衛省では、次のとおり自衛官を募集します。詳しくは、下記まで問い合わせください。

●採用職種

防衛医科大学校学生、防衛大学校学生、看護学生、2等陸海空士(男子・女子)

●受験資格

防衛医科大学校学生、防衛大学校学生については入隊時

18歳以上27歳未満の人

看護学生については入隊時

18歳以上24歳未満の人

2等陸海空士(男子・女子)については入隊時

18歳以上27歳未満の人

●募集期間

9月7日(月)～10月2日(金) ※2等陸海空士(男子)については、年間を通じて募集。

●自衛隊福島地方協力本部

会津若松出張所 ☎(27)6724

猪苗代湖クリーニング大作戦の参加者を募集

(社)猪苗代青年会議所では、未来の子どもたちに美しい猪苗代湖を残すため、環境保全(クリーニング)活動を実施します。

環境問題やごみに対する関心を高めるとともに、猪苗代湖の美しい環境を守る「猪苗代湖クリーニング大作戦」にあなたも参加してみませんか。

●開催日時 8月30日(日)

午前9時～午後1時

●開催場所 猪苗代湖天神浜

※クリーニングは天神浜以外でも実施します。

●内容 湖岸クリーニング、

バーベキュー、エコをテーマにし

たアトラクションなど

●参加費 1人1,000円 (未就学児無料)

※ペットボトルのキャップを集めるとポリオワクチンに交換することができます。皆さんの家にあるボトルキャップを、当日持って来てください。恵まれない子どもたちにポリオワクチンを届けましょう。

詳しくは、下記まで問い合わせください。

●(社)猪苗代青年会議所

☎(62)4604

お知らせ

おもいやり駐車場利用 証近隣県で使用可能に

福島県では、車いすマークのある駐車スペースの適正利用を図るため利用証を発行する「おもいやり駐車場利用制度」を21年7月1日から開始しています。

また、同年7月28日に、福島・山形・栃木・群馬の4県はそれぞれの県で発行する利用証の相互利用について協定を締結しました。

これにより、8月3

日から、4県でそれぞれ発行された利用証は、4県の協力施設いづれでも利用できるようになりました。今後も、本当に必要な人が利用できるようご協力をお願いします。

詳しくは、利用証の申請・交付窓口まで問い合わせください。

●町保健福祉課 社会福祉業務

☎(62)2115

●会津保健福祉事務所

保健福祉課 ☎(29)5272

●県庁高齢福祉課

☎024(521)7197



歩道の不法占用、不法占拠の解消にご協力を

道路を管理する上で、歩道の占用、不法占拠は深刻な問題となっています。歩行者が安心して歩行するには、歩道幅員を確保する必要があります。

建設事務所としましては、日頃から市街地における歩道の安全で快適な利用を図るため、道路パトロールを実施しているところですが、次の点について皆さんのご協力をお願いします。

- 1 自転車を歩道に置きっ放しにしないようにしましょう。
- 2 荷物などを歩道に放置するのはやめましょう。
- 3 自動車を歩道に乗り入れて荷物などを搬入しないようにしましょう。

皆さんのご協力と心がけで安全できれいな歩道を

●福島県喜多方建設事務所

行政課 ☎0241(24)5713

管理計画課 ☎0241(24)5718

8月食品衛生月間です 食中毒には気をつけて

食中毒予防の三原則を守って、毎日の生活の中で予防を心がけましょう。

①つけない

(食品や調理器具、手指などに食中毒の原因菌・ウイルスをつけない)

②増やさない

(冷蔵庫などで食品をしっかり保存して食中毒の原因菌・ウイルスを増やさない)

③殺す

(食品の加熱や調理器具の殺菌を徹底して食中毒の原因菌・ウイルスを殺す)

●会津保健所食品衛生チーム

☎(29)5516

電光表示広告物等の設置基準の新設について

21年10月1日から、景観に配慮するなどの目的で電光表示広告物等の設置基準が新しくできました。

(1)規制の対象

「電光表示広告物等」とは、電気の光で表示の内容を変えることのできる(電光表示装置を有する)広告物などのことです。電光を使っても表示に変化がなく、単に点滅する広告などは含まれません。

(2)規制の内容

猪苗代町はほとんどの地域が景観形成重点地域(良好な景観を維持していくべき地域)になっています。この地域内は原則として上記の「電光表示広告物等」が禁止、重点地域に入らない地域でも、広告物の種類によって高さや設置場所などが規制されます。今までの基準に基づき許可を受けて設置されているものについては、引き続き今までの基準で更新許可できる措置を設けています。

ただし、今までの基準で許可が不要とされていたもの(自己用など)については、10月1日の改正前までに、以前から設置されていた物であるという確認が必要となります。



表示が変化する電光表示広告物

詳しい改正内容などについては、福島県都市計画課のホームページ(<http://www.pref.fukushima.jp/toshi/h21koukoku-kaisei/kijyun-gaiyo.pdf>)を確認するか、建設課 ☎(62)2118まで問い合わせください。

地上デジタル放送を見るための簡易なチューナー給付などの支援について

総務省では、経済的な理由などでアナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援を予定しています。

●支援の開始時期は

21年秋以降を予定しています。具体的な日程は改めて周知する予定です。

●支援の対象となるのは

「NHKの受信料の全額免除を受けている世帯」が対象です。(具体的には、生活保護世帯など、市町村民税非課税の障害者世帯、社会福祉事業施設入所者)

※すでに地上デジタル放送を視聴している世帯は支援の対象外です。

●注意してもらいたい点

・支援の申し込みにはNHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。なるべく早めに契約手続きなどをお願いします。
・支援は現物給付です。自分で購入したチューナー、アンテナなどの費用を生産することはできません。

●受けられる支援の内容は

現在お持ちのアナログテレビに取り付ける「簡易なチューナー」の無償給付をします。アンテナ改修などが必要な場合にはその支援も実施します。

●申し込み先は

未定。決まり次第、申し込み方法などを含めて改めてお知らせします。

●問い合わせ先

支援制度全体については、総務省 地上デジコールセンター ☎0570-07-0101 NHKとの受信契約、受信料免除については、NHK視聴者コールセンター ☎0570-07-7077

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況 (平成21年6月30日現在)

町村別	年別	平成21年	平成20年	増減	増減率%
猪苗代町		70	62	8	12.9
磐梯町		17	11	6	54.5
裏磐梯		11	7	4	57.1
計		98	80	18	22.5

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	21年	20年	21年	20年	21年	20年
窃盗犯計	63	51	16	9	10	6
空き巣		16				
出店荒らし	3	1	2			
忍込み						
事務所荒らし						
車上ねらい	4	2				1
自動販売機ねらい	1	2				1
部品ねらい	1					
脱衣場ねらい	9	2				
金庫破り		1				1
万引き	7	2				
置き		3		4		2
職場ねらい	1		1			1
同居ねらい						
さい銭ねらい		2	2			
野荒らし						
給油所荒らし						
スキーボード盗	5	3	9		5	2
その他の窃盗	22	15	1	5	2	1
自転車盗	6	2				
オートバイ盗	2					
自動車盗	2		1			
その他の乗り物盗						
器物損壊	3	8		1	1	1
詐欺・横領	2	1		1		
暴行・傷害	1	1	1			
その他の刑法犯	1	1				
総計	70	62	17	11	11	7
増減		8		6		4

◎エコ推進・マイバック4つのルール実践運動実施中。①買い物中は折りたたんでおく。②商品は店舗備え付けの買い物カゴに。③マイバックはレジが済んでから。④買い物カゴは所定の場所へ。

2 交通事故状況

死亡事故	1	0	0	0	0	0
増減		1		0		0
人身事故	41	49	8	14	6	8
増減		-8		-6		-2

◎自転車に対する規則が改正されました。
傘さし運転・携帯電話・ヘッドホンの使用は禁止になります。

募 集

安全で安心な県づくり 活動標語を募集します

4月1日に「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」が施行されました。

身の回りの危険に対しては、行政の施策の着実な実施はもとより、県民一人一人の気づきと実践、地域の取り組みが大切です。

そこで、皆さんから「安全で安心な県づくり」をみんなで進めることがイメージできる標語を募集します。

●応募資格 福島県内在住者
(県内への通勤通学者可)

●応募上の注意 ①20字以内とし、作成意図も記載してください。②未発表作品に限ります。③1人1作品とします。④住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(学生等の場合は学校名と学年)、電話番号を明記してください。

●応募締切 9月25日(金)
(当日消印有効)

●表彰・副賞 最優秀賞作品1点(3万円または相当の図書券)、優秀作品3点(各1万円または相当の図書券)を選考し表彰します。

●応募・問い合わせ先

条例の内容など、詳しくは総合安全管理課のホームページを御覧ください。(ホームページについては、「総合安全管理室」で検索を!!)

◎県庁総合安全管理課
☎024(521)7303

下水道排水設備工事の 認定試験を実施します

(財)福島県下水道公社による下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験を次のとおり実施します。

●日時 11月29日(日)
午後1時30分

●場所 日本大学工学部

●受験申し込み

8月3日(月)から9月11日(金)までの間に、「受験申込書」、「受験票」および「写真票」に必要事項を記入の上、添付書類を添えて町役場上下水道課へ提出してください。申込用紙は、上下水道課で配布しています。

●受験手数料 3,000円

○受験者のうち、希望する人に受験講習会を実施します。

●日時 10月22日(木)
午前10時～午後3時

●場所 郡山ユラックス熱海 大会議場

●受講申込 8月3日(月)から9月11日(金)までの間に、「受験講習会受講申込書」、「受講票」に必要事項を記入の上、「受験申込書」とともに町役場上下水道課へ提出してください。申込用紙は、上下水道課で配布しています。

●受講手数料 3,000円

●問い合わせ先

(財)福島県下水道公社業務部
企画管理課
☎024(524)3510
<http://www.fspc.or.jp>
町役場 上下水道課
☎(62)5633

お知らせ

新型インフルエンザへの 対応が変わりました

国の運用方針の変更に伴い7月27日から新型インフルエンザへの対応が変わりました。

急な発熱と咳(せき)またはのどの痛みなどインフルエンザの症状のある人は、これまでの発熱外来から、「かかりつけ医など最寄りの医療機関」で受診できるようになりました。

「インフルエンザかもしれない」と思った人は・・・

●事前に、医療機関に電話をした上で、受診しましょう。

感染拡大の防止のため、事前に電話連絡をして受診方法を確認するようご協力をお願いします。

●受診する際には、必ずマスクを着用しましょう。

新型インフルエンザについての質問などは、下記までご相談ください。

●新型インフルエンザ相談窓口
(平日8:30～17:30)

※郡山市・いわき市保健所は、平日午前8時30分から午後5時15分までとなります。

◎会津保健福祉事務所
☎(29)5203

高齢者・障害者の人権 問題の相談に応じます

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月6日から9月12日までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別などの高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密

は守られます。気軽にご相談ください。

強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く。)についても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じていますので、ご利用ください。

●期間 21年9月6日(日)から9月12日(土)までの7日間

●時間 午前8時30分から午後7時まで(ただし、9月6日(日)・9月12日(土)は午前10時から午後5時まで) ☎024(534)2021

◎福島地方法務局人権擁護課
☎024(534)1994

仕事を探す人の生活や 就職の相談に乗ります

ふくしま求職者総合支援センターでは、求職者の生活や就労相談を受け付けます。電話での相談も可能です。ぜひご利用ください。

●場所 コラッセふくしま 2階

●開館日

月・火・木・金・土(休祝日を除く)
午前10時～午後6時30分

◎ふくしま求職者総合支援センター ☎024(525)2510

お魚さんが待ってるよ 8月は内水試参観デー

川や湖の魚の研究をしている県の内水面水産試験場では、施設や研究内容を知っていただくため、今年も施設を開放し、楽しいイベントを開催します。ご家族お揃いでお出かけください。

●日時 8月22日(土)

午前9時30分～午後3時

●場所 県内水面水産試験場

詳しくは、下記まで問い合わせください。

◎県内水面水産試験場
☎(65)2011

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、窓口に申し出ください。

善意をありがとう

社会教育振興のため
猪苗代山草会(本田 嗣之会長)
30,000円

町の人口

平成21年7月1日現在の現住人口(前月比)
世帯数 5,089戸(+2)
人口 男 7,616人(-7)
女 8,329人(-22)
計 15,945人(-29)

出生 9人 転入 21人
死亡 12人 転出 47人

●町県民税 2期分
●国民健康保険税 2期分
●介護保険料 2期分
●後期高齢者医療保険料 1期分
●上下水道使用料 7月分
●下水道受益者負担金 3期分

今月の納期
(納期限8月31日)

編集後記

▼先日、ほかの市町村の広報担当者の皆さんと話をする機会がありました。はじめはお会いする人も、久しぶりにお会いした先輩方も楽しい時間を過ごしました。▼町民の皆さんは、広報紙を選ぶことができません。全国には素晴らしい広報紙を作る担当者がたくさんいますが、猪苗代町の広報紙は、広報猪苗代しかないのです。自分ももっともっと頑張らなければいけないと刺激をもらいました。これからもより良い広報紙づくりを目指して頑張っていきたいと思います。意見や感想、アドバイスなど、なんでも結構ですので皆さんの声を聞かせてください。

▼梅雨が明けず、ぐずぐずした天気が続いています。猪苗代の本格的な夏はいつになるのか。スカッと晴れた空、照りつける太陽の下。さわやかな気分・・・原稿でも書いてみたい。(大坂)

みんなの美術館

8月は吾妻小学校のお友達の作品です

All People's Art Museum



自画像 「大桃 晶」

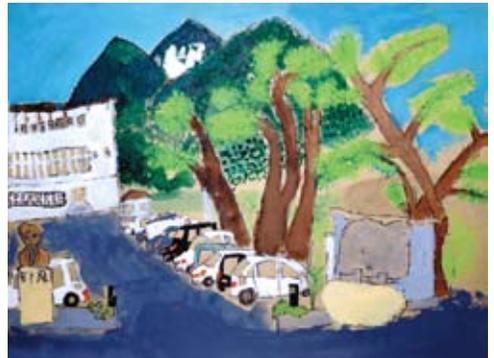
目や鼻の位置など、顔のバランスに気をつけて、鏡を見ながら書きました。何度か書き直したら、表情が良くなりました。



大桃 ^{ひかり}晶さん (5年)

学校から見た 磐梯山

お父さんと一緒に登ったり、学校の行事で登ったりした磐梯山。学校からはどう見えるのかなと思って書きました。



小椋 ^{たかひろ}岳大さん (6年)

食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No.148

焼き野菜のおろしポン酢和え (栄養講習会の実習予定献立)



【材料】4人分

パプリカ (赤、黄) 各1/2個・ナス 2個・カボチャ 80g[㍉]・グリーンアスパラガス 4本・ダイコンおろし 150g[㍉]
A (ポン酢しょうゆ 大さじ2・練りわさび 小さじ1/3)

【作り方】

- ① パプリカ、ナスは7ミリの厚さで縦に、カボチャは5ミリの厚さに、アスパラは4～5ミリの斜め切りにします。
- ② 熱したフライパンに①のをのせ、中火で焼きます。焦げ目がついて中まで火が通ったものから取り出します。
- ③ 軽く水気を切ったダイコンおろしを②の野菜にのせ、Aをかけます。

【一人当たりの栄養量】 エネルギー 53kcal、食物繊維 3.4g[㍉]、タンパク質 2.0g[㍉]、脂質 0.2g[㍉]、カルシウム 35mg[㍉]、鉄 0.5mg[㍉]、塩分 0.4g[㍉]

■一口メモ■

野菜になかなか火が通らない場合は、少し水を入れてふたをし、蒸し焼きにしてみましょう。柔らかくなったらふたを取り、水気をとばすとおいしく仕上がります。魚焼きグリルを使って直火で焼いてもおいしいです。